

# 大阪狭山市災害ボランティアネット主催映画会

家や家族を失くした人たちが、ここで大きな家族になった。  
避難所閉鎖までのヒューマン・ドキュメント。  
悲しさ、悔しさ。それでも残るのは温もりだった。  
人って、こんなふうにつながりたいんじゃないだろうか。



いしのまきりつ みなとしょうがっこう ひなんじょ  
**石巻市立湊小学校避難所**

監督・撮影 藤川佳三/瀬々敬久プロデュース  
(「ヘヴンズ ストーリー」「アトキノイノチ」)



2月22日(土)

午後2時30分～(上映時間124分)

場所 SAYAKA ホール 小ホール 入場無料 定員 360人(当日先着順)

その他にも、大阪狭山市災害ボランティアネットでは、随時、各小学校で災害図上訓練を実施しています。  
今後も、大阪狭山市災害ボランティアネットでは、住民、各種団体、行政が連携し、災害に強い地域づくりを進めていきます。

# ボランティアだより

編集・発行

大阪狭山市ボランティアセンター  
大阪狭山市今熊1丁目85番地  
TEL 072-367-6601  
FAX 072-366-7407

## 応急手当講習

受講者募集!!



- と き** 平成26年2月10日(月)  
午後1時30分～3時30分
- 内 容** 三角巾法、大出血があるときの止血法、骨折・やけど時の対応、搬送の方法 等
- と ころ** 消防署ニュータウン出張所
- 対 象** 市内在住・在勤・在学の方
- 定 員** 20名(先着順)
- 参 加 費** 無料
- 申 込 み** 「応急手当講習参加希望」と書いて、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、ハガキまたはFAXにてお申し込みください。
- 申 込 先** 大阪狭山市ボランティアセンター
- 締 切** 2月7日(金) 必着
- 主 催** 大阪狭山市ボランティアグループ連絡会

## ハンドベルを学ぼう!!

受講者募集!!



音楽が好きなあなた、  
ハンドベルに  
挑戦してみませんか?

- と き** 全5回コース(木曜日)  
午後3時～午後4時30分  
(2月6日、2月13日、2月20日、  
2月27日、3月6日)
- と ころ** 市立公民館「集会室1」
- 講 師** 中村 智子 氏
- 参 加 費** 無料
- 対 象** 市内在住・在勤・在学の方
- 定 員** 20名
- 申 込 み** 「ハンドベル講座受講希望」と、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・連絡先を書いて、ハガキまたはFAXにてお申し込みください。
- 申 込 先** 〒589-0021 大阪狭山市今熊1丁目85番地  
大阪狭山市ボランティアセンター  
FAX: 072-366-7407
- 締 切** 2月5日(水) 必着
- 主 催** 大阪狭山市ボランティアグループ連絡会



## 市民向け講演会 「要約筆記と私～社会参加への道、書いて伝える情報保障～」

10月22日、市立公民館にて、要約筆記通訳グループどんぐり主催で開催しました。要約筆記通訳の普及と啓発を目的とした講演会。「もしかしたら参加者がいないのでは…」と不安でしたが、当日は30数人の参加がありました。聴覚障がい者の参加もあり、講師の話にうなづく姿が印象的でした。

要約筆記を目の当たりにして「これが要約筆記！」との声もありました。

これを機に、大阪狭山市にも要約筆記通訳グループがあることを知ってもらい、聴覚障がい者や高齢で聞こえの悪くなった人が要約筆記を利用し、外に出る機会が増えるように啓発を続けて行きたいと思います。



## 市民公開講座

### 「寄り添って聴く つながりを育てる」



11月2日、市立公民館にて、傾聴ボランティアグループ傾聴さやま主催で開催しました。

当日は33人の方が参加し、釜ヶ崎でボランティアケースワーカーとして活動されている入佐明美さんの講演と、参加者同士で傾聴を体験しました。

参加者からは「心が洗われた気分」「力をいただいた」「聴くことのポイントを教えていただいたので、自分の仕事に活かし、自己受容がうまくできるようがんばっていきたい」などの声をいただき、中身の濃い有意義な内容となりました。

## ふれあい料理教室



に脱帽しました。

この企画は大好評で、今回抽選にもれた利用者さんがいたとか…。それをお聞きすると「来年もふれあい料理教室を」と思いました。

また、喜んでいただけるメニューを考えて、みんなで楽しみたいと思います。

11月28日、調理ボランティアつくしの会が、くみのき苑デイサービスセンターの利用者さんと料理教室を実施しました。

15人分のメニューは、キャベツ焼き・餃子・おひたし・みそ汁・きのこご飯など盛りだくさんです。

利用者さんは終始笑顔で、キャベツの千切り、みじん切りと見事な包丁さばき！さすが昔とった杵づかと人生の大先輩たち





### 大阪府市町村ボランティア連絡会 河南ブロック交流会

11月9日、府立花の文化園にて、河内長野市ボランティア連絡会主催で開催しました。

10市町から81人のボランティアが集まり、大阪教育大学の新崎准教授を講師に「ボランティア活動で、つながる楽しさ 地域の力！」をテーマにお話いただきました。

楽しい話で終始和やかに会は進み、参加者は「ボランティアの意義」を再確認し、やる気と元気をもらった一日となりました。



### 大阪狭山市ボランティアグループ連絡会 研修会

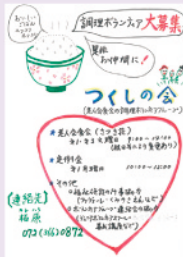


12月20日、大阪狭山市ボランティアグループ連絡会で、広報の研修会を実施しました。

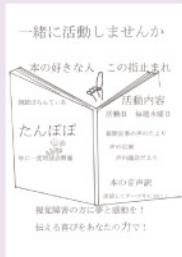
13グループから24人が参加し、大阪ボランティア協会の梅田氏を講師に、広報をテーマに「共感する」ということを学びました。

「誰に、何を伝えたいのか」明確にすることの大切さと、伝えたいことがしっかりと載せられているか、相手に共感してもらうということを意識し、各グループが作ってきたチラシを、講師と一緒に確認していきました。

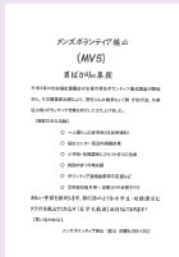
大阪狭山市ボランティアグループ連絡会では、今回学んだことを活かして、今年度中に所属する13グループオリジナルの活動紹介チラシを作る予定です。



つくしの会



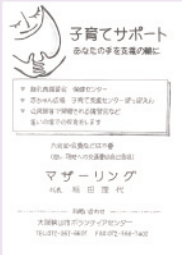
たんぼぼ



メンズボランティア狭山 (MVS)



さやまおはなしの会



マザーリング



手話サークルさやま



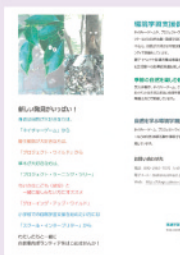
シルバー・アドバイザー・狭山 (SAS)



自動員の工房・さやま



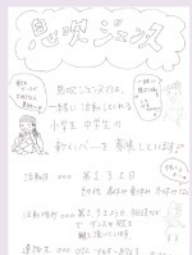
さやまカンパニ



環境学習支援倶楽部さやま



ジュニアボランティアツボミ



息吹ジェンヌ



ほのぼのメモ



新しい年が始まり、草花たちが穏やかな春の陽ざしを待っています。そんなある朝、新聞を見ていて、ふと目に留まった記事がありました。それはベストセラー「置かれた場所で咲きなさい」の実践編が発表されたのです。どうすれば咲くことができるのでしょうか。その中からいくつか紹介したいと思います。

- 価値があるから、生きるのではない。生きていくから価値がある。
- つまずくのはあたりまえ。つまずいたおかげで気付くものがある。
- この世に「雑用」という名の用はない。用を雑にしたときに「雑用」は生まれる。
- 不満をいう前に、物事を裏返して見るゆとりを持つ。
- あたりまえのことがありがたいものだと思えば、幸せの度合いは高まる。
- 他の人になる必要はない。また、他の人をあなたと同じだと思おうのは大間違い。
- 許さない間は、相手の支配下にある。自由になるために「思いを断ち切ること」が大切。
- ふがいない自分を受け入れ、機嫌よく感謝を忘れずに生きる。
- 「醒めた眼」と「温かい心」を持つ。
- 自分と闘いながら、少しずつ素直になつてゆく。
- 誰が言ったかではなく、何が言われたか、何が問題か、に中心を置く。

ひとり暮らし老人会食会 ボランティア募集!!

大阪狭山市社会福祉協議会では、市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの方を対象に会食会を実施しています。

利用者さんの「美味しかったよ」「次回も楽しみにしているよ」などの声を励みに楽しく調理をしています。

まだまだ調理ボランティアを募集しています。ぜひ仲間に入りませんか? 興味のある方は見学にいらしてください!! (☎072-367-6601)

**日時** おおむね毎月第1・3火曜日 9時~14時  
**場所** さつき荘「調理室」  
 ※活動日は調整可能

- 『会食会の献立』
- 1月 お赤飯、煮なます、ぶりの照り焼き、白和え、すまし汁
  - 2月 寄せ鍋、紅白なます、季節のフルーツ
  - 3月 ちらし寿司、揚げ出し豆腐、小松菜のおひたし、桜餅

**編集後記**

厳しい寒さも、もう少し。春がそこまで来ています。寒いと家にもこもりがちになります。今年も明けて、今年の干支は午です。活発に飛び出しましょう。飛躍して景気もよくなつてほしいものです。ボランティアの平均年齢も高齢化しています。緊急時には若者も参加しています。行政も立ち上がって参加できる仕組みを作してほしいと思います。

若い人を育て、お互いに助け合つて、住みやすい社会にしていきたいものです。

〈楠田〉

○ 看護の原点は「看」の字が示すように、温かい手とまなざしであることを忘れてはいけない。

○ よりよく生きるということ、自分中心に生きようとする傾向と闘うこと。

みなさんは、これを読んでどう感じましたか。なかなか実践するのは難しいけれども、私の中からひとつでもふたつでも心に決めて、自分を少しでも高めたいと思っています。あなたはそれを実践しようと思えますか。



子育てほっとさろん「さつき」

子育て中の人たちがおしゃべりをしたり気軽に過ごせる場所として「子育てさろん」を開設しています。年長者は「人生の知恵」、子育て世代は「行動力」、子どもは「愛らしさ」。それぞれに自分にあるものを与え合う。

くるくると循環する地域の素敵な出会いを、一緒に見つけませんか?

ほっとさろん「さつき」では、見守りボランティアを募集しています!



**開催日** 毎月第1・3水曜日

**時間** 午前10時~正午

**場所** さつき荘「ワーキング室」

**対象** 市内在住の0歳~就学前の子どもと保護者

**参加費** 無料

**問い合わせ** 大阪狭山市社会福祉協議会 (☎072-367-1761)